

発信年月日：令和6年3月29日

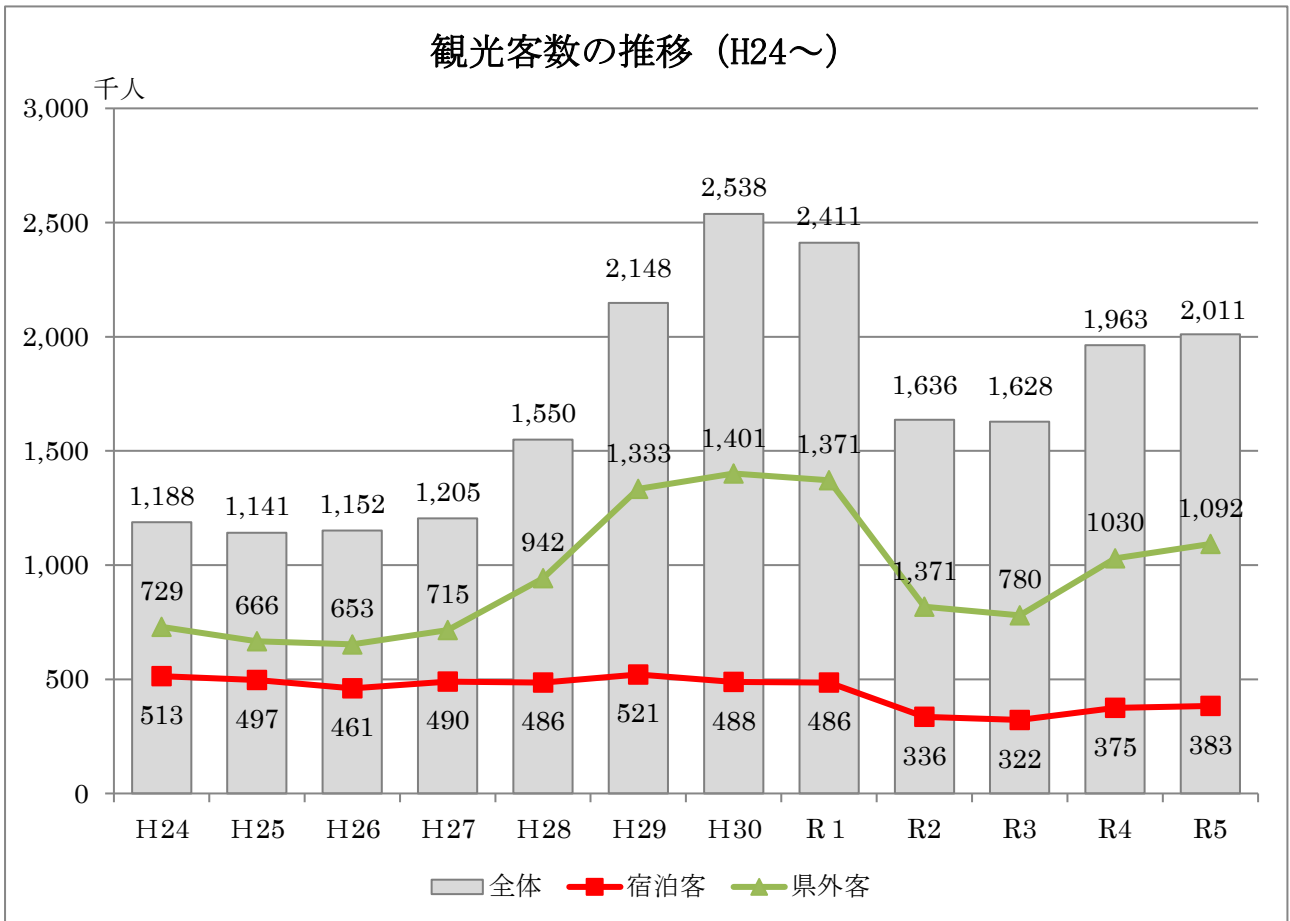
所属部課	課長	担当職氏名	連絡先 TEL 0837-23-1137 FAX 0837-22-6487
経済観光部 観光政策課	弘中 剛	観光振興班 藤原 稜修	
件名	長門市の令和5年（2023年）の観光客数について		

このたび、長門市の令和5年（2023年）の観光客動態調査結果がまとまりましたので、下記のとおり概要を報告します。

記

1 観光客数の動向について

令和5年（1月～12月）の観光客数は2,011,007人で前年から47,845人の増（2.4%）となりました。また、宿泊者数は383,446人で、前年から8,271人の増（2.2%）となりました。



2 観光客数の推移について

(1) 日帰り・宿泊別、県外・県内別

(実人数)

区分		R5	R4	増減	対前年比
観光客数		2,011,007 人	1,963,162 人	47,845 人	102.4%
旅行形態別	日帰り客	1,627,561 人	1,587,987 人	39,574 人	102.5%
	宿泊客	383,446 人	375,175 人	8,271 人	102.2%
エリア別	県外客	1,092,224 人	1,030,096 人	62,128 人	106.0%
	県内客	918,783 人	933,066 人	▲14,283 人	98.5%

(2) 主な観光地・イベント

(のべ人数)

区分	R5	R4	対前年比
青海島・仙崎地域	871,614 人	844,558 人	103.2%
湯本地域	566,554 人	561,258 人	100.9%
俵山地域	179,107 人	187,739 人	95.4%
三隅地域	71,974 人	67,348 人	106.9%
油谷・日置地域	889,178 人	930,611 人	95.5%
観光客誘客イベント	85,156 人	7,000 人	1216.5%

(3) 月別宿泊者数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
R4	21,052	13,654	27,604	29,938	38,562	30,270
R5	24,269	26,507	36,031	28,220	34,218	26,659
前年比	115.3%	194.1%	130.5%	94.3%	88.7%	88.1%
7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
32,434	39,414	28,786	36,485	42,342	34,634	375,175
28,611	41,363	30,990	37,016	39,440	30,122	383,446
88.2%	104.9%	107.7%	101.5%	93.1%	87.0%	102.2%

(4) 外国人宿泊客

区分	R1	R2	R3	R4	R5
外国人宿泊客	9,411 人	1,066 人	228 人	881 人	9,478 人
対前年比	84.1%	11.3%	21.4%	386.4%	1075.8%

《特記事項》

【総括】

今年、前年からの観光客数回復の傾向を維持しつつ、観光客数が令和元年以来4回目の200万人を超える結果となった。主要な観光地における観光客数は、概ね前年の数値を維持又は微増となっており、長門市全体において安定した集客をもたらしている。一部宿泊施設等の改修やコロナ収束後の県内客の減少により大幅な伸びとはならなかったが、各種イベントの再開による集客の増加もあり、全体としては微増となった。

【居住地別】

前年に引き続き、県外観光客の比率が上昇。今年、県内観光客数が前年比98.5%と前年を下回ったものの、九州、中国地方をはじめ、関西、関東圏など遠方からの観光客の増加やインバウンドの復活により、幅広いエリアから観光客が訪れる結果となった。

【地域別】

地域全体としては大きな増減はなく、前年と比較して減少した地域でも5%以内にとどまった。

青海島・仙崎地域、湯本地域では前年の高水準を維持しつつ微増。三隅地域は温泉、文化施設等を中心に前年の観光客数を上回り、前年から回復する結果となった。

【観光施設・イベント別】

長門湯本温泉やセンザキッチンをはじめ主要な観光施設は好調を維持。

今年、「やきとり JAPAN フェスティバル 2023in 長門」をはじめ、市内の集客イベントが多く開催されたことにより県外からの観光客の来訪が加速した。

【その他】

コロナ禍以降、低水準が続いていたインバウンドが復活し、宿泊客数もコロナ前の水準まで回復（令和元年比100.7%）。

また、年間を通して宿泊施設の改修等により、全体の宿泊者数にも影響が及ぶ中、「ながと泊まっ得キャンペーン第2弾」（R4/12/1～R5/2/28）の効果により、1月から3月の閑散期における宿泊客数が増加したこともあり、宿泊者数全体は前年比102.2%となった。